

遠回りしなければ分からなかった

～薬物依存症との闘い～



俳優・映画監督

内谷 正文 さん

- 日時: 2019年1月15日(火) 13時～14時30分
- 場所: 名古屋市立大学薬学部 宮田記念ホール
- 参加無料: 教職員・学生の聴講を歓迎します

内谷さんの紹介：1969年神奈川県生まれ。目立ちたがり屋で思春期には暴走族に入り、その後は役者になるため芝居を始めた。その中で覚醒剤を使い、弟も影響で、ひどい覚醒剤依存になる。自分自身の、また、弟の薬物依存症と闘った体験を伝えるため、2005年から「ADDICTION～今日一日を生きる君～」という一人芝居を始め、これまで200回以上演じて、その怖さの実態を伝えてきた。さらに、その活動を広げるため、今年「まっ白の闇」という映画を作成して公開した。

★内谷さんの一人芝居では、鬼気迫る迫力で薬に支配された人格が演じられ、時折現れる元の人格との違いが浮き彫りにされます。今回は、将来、薬の専門家になるみなさんに、薬の持つ負の側面を知って頂くために、講演をお願いしました。